

BTMU CHINA WEEKLY

発行：三菱東京UFJ銀行 国際業務部 中国業務支援室

編集：三菱UFJリサーチ&コンサルティング 海外アドバイザー事業部 中国グループ 情報開発チーム

EXPERT VIEW:【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は 2008 年 3 月下旬から 4 月上旬に公布または施行された法令をとりあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れたものを含んでいます。

[規則]	
●「国家外為管理局、国家税務総局のサービス貿易 対外支払税務登記試行の関係問題に関する通知」 (匯発[2008]8号、2008年2月26日発布、同年4月1日実施)	サービス貿易での対外支払で、税務局での事前登記による支払と事後の納税を一部地区で試行することについての通知。詳細は下記の解説をご参照。
●「国家税務総局のサービス貿易対外支払税徴収管理の関係問題に関する通知」(国税函[2008]219号、2008年3月6日発布、同年4月1日実施)	同上。
●「国家税務総局のサービス貿易対外支払税徴収管理の関係問題に関する補充通知」(国税函[2008]258号、2008年3月24日発布、同年4月1日実施)	同上。
○「国家税務総局の『企業所得税査定徴収弁法』(試行)の印刷・発布に関する通知」(国税発[2008]30号、2008年3月6日発布、同年1月1日施行)	帳簿のない企業や納税申告が不適切な企業(いずれも居住者企業)に対して、税務局が一定の課税所得率で課税額を査定することに関する規則。「企業所得税法」の施行により、2000年の「企業所得税査定徴収暫定施行弁法」に代わって制定されたもの。広東省ではこの暫定施行弁法に基づいて2006年から来料加工工場への企業所得税課税が強化されているが、新弁法によって扱いが変わると見られるので、注意されたい。
○「税関保税検査弁法」(税関総署令第173号、2008年3月31日公布、同年6月1日施行)	保税加工企業、保税物流企業及び税関特別監督管理区域・場所の経営企業に対する税関の検査の手続き、内容を定めた規則。検査を行う場合、対象企業に事前に通知し、検査後は15日以内に結果を告知し、問題があった場合は、再手続き、改善または担保提供を命じるとしている。
●「商務部、税関総署公告2008年第22号(2008年加工貿易禁止類商品目録)」(2008年4月5日公布・実施)	詳細は下記の解説をご参照。

●サービス貿易での対外支払手続きが一部地区で変更される

4月1日から天津、上海、江蘇、四川、福建、湖南の6省市で、サービス貿易での5万米ドルを超える対外支払時の税務・外為手続きが変更になった。従来は事前に税務局で納税し、その証明書をもって銀行で送金手続きを行うとされていたが、それが事前に税務局に届出をし、先に銀行で送金手続きを行った後で納税するという方式に変わったものだ。これは、サービス貿易の発展を促進する政策の一環として採られたもので、納税手続きが後になっただけでなく、納税申告時の税務局の審査も簡素化されるものと期待される。

この手続き変更は、上記表中の国家外為管理局と国家税務総局の3通知によるもので、要点をまとめると次のとおり。

1. 対象企業・銀行

天津、上海、江蘇、四川、福建、湖南(試行地区という)に登録している国内企業が、試行地区の外為指定銀行を通じて支払う場合。

2. 対象項目

運輸、観光、通信、建築据付及び労務請負、保険、金融サービス、コンピュータ・情報サービス、権利使用・許可、体育・文化及び娯楽サービス、その他の商業サービス、政府サービス等の取引で発生する対外支払。ただし、運輸のうち国際海上運賃、金融サービスのうち利子を除いたもの。

3. 対象金額

5万米ドル超。5万米ドル以下のサービス貿易の対外支払は従来どおり。(契約書またはインボイスを銀行に提出する。)

4. 手続きの流れ

- 1) 「国内機構サービス貿易対外支払税務届出表」(以下、「届出表」という)を取得。(届出表のフォームは主管の国家税務局窓口または省・市の国家税務局のホームページからダウンロード。)
 - 2) 届出表4通(原本1通と写3通)と契約書2通(写)を主管国家税務局に提出。主管国家税務局は捺印の上で2通(原本1通と写1通)を交付。
 - 3) その届出表2通と契約書、インボイスおよび関連証書類を外為指定銀行に提出し、対外支払。銀行は1通(写)を返却。
 - 4) 主管国家税務局への届出後7日以内に、主管国家税務局、主管地方税務局で申告納税、または関係の税務事項について説明。
- なお、1つの契約書で複数回の対外支払を行う場合、契約書の提出は初回のみで、2回目からは届出表のみでよい。

●2008年加工貿易禁止類商品目録が公布される

4月5日付で、商務部と税関総署から2008年の加工貿易禁止類商品目録の公告が出た。これによれば、当面の加工貿易禁止品目は全部で1816品目である。

2007年加工貿易禁止類商品目録(商務部、税関総署公告2007年第17号、2007年4月5日公布、同年4月26日実施)では1140品目だったが、その後、昨年12月に589品目が追加され(商務部・税関総署公告2007年第110号、2007年12月21日公布、2008年1月21日実施、本誌1月9日号をご参照)、また今年2月に国家環境保護総局(現・環境保護部)から「2008年第一次『高汚染、高環境リスク』製品目録」が発表され(2008年2月26日発表、本誌3月12日号をご参照)、39品目について加工貿易禁止が提案されたのを受けて、新たに整理されたものだ。ただし、昨年12月に追加された品目は一部変更され、また「2008年第一次『高汚染、高環境リスク』製品目録」のうち電池(ニッカド・アルカリマンガン電池及び鉛電池部品)は除かれている。

実施方法は、従来と同様で、5月4日までに商務部門から加工貿易業務認可を得て税関に登録した場合は契約期限内、また企業単位で税関のネットワーク監督管理を受けている場合は来年4月5日まで、該当品目の加工貿易が認められる。また、保税区、輸出加工区などの税関特別監督管理区域でも適用されるが、公告前に設立した企業は対象外とされている。

なお、具体的な品目については、次の商務部ウェブサイトでご確認ください。

<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200804/20080405462357.html>

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
国際事業本部 海外アドバイザリー事業部
池上 隆介

CHINA WEEKLY

WEEKLY DIGEST

【経済】

◆**世銀予測 08年 GDP 成長率を 9.4%に再度下方修正**:世界銀行は、1日発表の「東南アジア経済半期報」の中で、中国の今年の GDP 成長率予測を 9.4%とした。年初予測の 10.8%、2月の予測の 9.6%に続く2度目の下方修正で、直近2ヶ月の世界的な景気減速が主な要因。一方で、中国経済は国内投資、消費成長等の内需拡大が見込まれ、今後も成長を維持すると分析している。また、2日にアジア開発銀行が発表した報告でも、金融引き締め、外需の低迷、人民元上昇ペースの加速を背景に、GDP 成長率予測を08年10%、09年9.8%と下方修正。CPIについては、インフレ懸念を示し、それぞれ5.5%、5%の予測となっている。

【貿易・投資】

◆**サービス貿易の対外支払い 税務手続き変更に関する補充通知発表**:税務総局は4月1日から施行の「サービス貿易対外支払いの税務届出試行に関する通知」に関して補充通知(国税[2008]258号)を発表した。対象となる運輸、通信、保険、労務請負、金融サービス等のサービス貿易11項目。但し、運輸項目のうち国際海運を対象外とし、また、金融サービスのうち保証費用は含むものの、対外債務の利息は含まないことを明らかにした。

◆**都市部商業拠点条例 意見聴取開始**:国務院法制弁公室は「都市部商業拠点条例」を発表し、20日まで一般から意見を聴取する。大型商業拠点設立の審査制度や商業拠点の管理体制等を明確にするもの。大型商業拠点について、建築面積5万~10万㎡の場合は省・自治区商務主管部門、10万㎡(スーパーは1万㎡)以上の場合は国務院商務主管部門の許可が必要とし、条例実施前に既に設立した拠点は条例実施日より3ヶ月以内に都市商務主管部門に届出することを規定している。

◆**初の国家級サービス貿易総合モデル地区 浦東に建設**:上海市対外経済貿易委員会のホームページによると、商務部は長江デルタ、珠江デルタ、環渤海地区に国家級サービス貿易モデル地区を3~5ヶ所建設し、サービス貿易産業の発展を牽引させる計画で、浦東地区はモデル地区第1号となる模様。また、商務部と上海市はサービス貿易の発展促進基金を創設すること、サービス貿易項目の奨励類に対する輸出信用保険、融資担保の費用や借入金利の財政補助を行うことも検討する予定という。

【金融・為替】

◆**人民銀行 金融引き締め政策を堅持**:中国人民銀行貨幣政策委員会は「2008年第1四半期定例会議」を開催。経済情勢について、安定推移にある一方、固定資産投資の上昇、貸出の増加、過剰流動性、インフレ圧力、世界経済の環境変化等の問題点も指摘した上で、金融引き締め政策を堅持する方針を明らかにした。同時に、金融マクロ政策については、今後の国内外の経済、金融情勢に応じて強弱を調整していくと発言しており、具体的な政策は、経済情勢に合わせた柔軟な対応となるものと見られている。

人民元の動き

日付	Open	Range	Close	前日比	JPY Close	前日比	HKD Close	前日比	EUR Close	前日比	金利 (1wk)	上海A株 指数	前日比
2008.03.31	7.0160	7.0118~7.0190	7.0120	0.0000	7.0617	0.0525	0.9008	-0.0003	11.0942	0.0463	2.8900	3643.24	-112.8800
2008.04.01	7.0175	7.0112~7.0218	7.0116	-0.0004	7.0050	-0.0567	0.9002	-0.0006	10.9945	-0.0997	3.0971	3492.78	-150.4600
2008.04.02	7.0180	7.0178~7.0292	7.0184	0.0008	6.8912	-0.1138	0.9008	0.0006	10.9850	-0.0095	3.1500	3512.97	20.1900
2008.04.03	7.0180	7.0135~7.0192	7.0158	-0.0026	6.8214	-0.0698	0.9002	-0.0006	10.9327	-0.0523	3.1500	3616.38	103.4100

RMB レビュー&アウトルック

今週の人民元は先週末小幅安となる 7.0160 でオープン。週央の米国財務長官訪中もあり、高値警戒感から売り買いが交錯する展開となった。引き続き人民元買い圧力は強いものの、サブプライム問題に端を発した金融不安が最悪期を脱したとの期待感から米ドルが対主要通貨で反発する中、人民元は対ドルで小幅反落する局面も見られ、結局週初とほぼ同水準となる 7.0158 で越週となった(4日は中国市場休場)。先月の上昇局面に比べ今週は落ちついた値動きとなった人民元であるが、インフレ圧力が高まる中人民元相場水準の上昇期待は根強く、来週も高の展開を予想する。

(市場営業部 為替営業推進グループ グローバル営業ライン)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。